

イチゴ

管内の生産状況（平成29年）

栽培面積	106 a
出荷量	24 t
生産者戸数	13戸



栽培品種の特徴

けんたろう（春イチゴ）

外観は赤色とキラキラとした光沢のコントラストが美しく、とても甘く上品な舌触りが特徴です。

すずあかね（夏秋イチゴ）

外観は明るい赤色で秋頃の光沢が良い大粒のイチゴ。適度な硬さがあり、日持ちが良い品種です。糖度は際立って高くありませんが、酸味が少なく、ケーキとの相性が良好です。

生産・出荷の取組み

いちご部会による講習会、現地研修会を実施し、生産者全員が高い栽培技術の習得に努めています。

また出荷目慣らし会を開催し、生産者の出荷基準の統一化に努めています。

生産者には栽培履歴・GAPの記帳・提出を義務付け、肥料・農薬の適正使用のチェックを行っています。



出荷先

道内

出荷荷姿

バック（300g詰）
トレー（2L、L、M、S）

月別出荷状況

